

仮面の忍者 赤影（1967～1968）

メディア TV
ジャンル アクション 時代劇 特撮
製作国 日本
色彩 Color
1967/04/05 ～ 1968/03/27
TV放映 水曜日
19：00～19：30
関西テレビ

【解説】
「豊臣秀吉がまだ木下藤吉郎だったころ、琵琶湖の南に金目教という怪しい宗教が流行っていた。それを信じない者は恐ろしいたたりに見舞われるという。その正体は何か。藤吉郎は金目教の秘密を探るため、飛騨の国から仮面の忍者を呼んだ。その名は……赤影参上！」（第1部オープニングナレーションより）
藤吉郎の命で戦う赤影・白影・青影の3人の活躍を描く忍者アクション特撮。13回で1シリーズを構成し、第1部・金目教篇、第2部・卍党篇、第3部・根来篇、第4部・魔風篇に分かれる。特撮を駆使した忍術の描写の数々は、時代考証に縛られない奇抜かつユニークなもので、時代劇ながらSF的でもある。中でも天津敏演じる甲賀幻妖斎や、彼を頭領とする霞谷七人衆の個性的なキャラクター、卍党の移動要塞・大まんじのダイナミックな特撮とウェットスーツに身を固めた忍者たちは、もはや“忍者もの”を超越しているとさえ言える。
第3、4部では、怪獣ブームを反映して毎回巨大怪獣が登場するが、等身大の赤影たちと怪獣との戦いというシチュエーションは、ウルトラシリーズとまたちがった映像を生み出した。

【クレジット】
監督 小野登
倉田準二
山内鉄也
曽根勇
プロデューサー 加藤哲夫
平山亨
高田正雄
原作 横山光輝
脚本 伊上勝
撮影 平山善樹
脇武夫
森常次
榎木兵一
羽田辰治
特撮 松木春吉
坂井信二
小野純一
美術 寺島孝男
衣裳 工藤昭

編集	川上忠		
音楽	小川寛興	Hirooki Ogawa	
擬斗	土井淳之祐		(東映剣会)
	三好郁夫		(東映剣会)
	近江雄二郎		(東映剣会)
助監督	山村繁行		
出演	坂口祐三郎	赤影	
	金子吉延	青影	
	牧冬吉	白影	
	天津敏	甲賀幻妖斎	
	大泉滉	ベロベロ・ペドロ／ジュリアン・ペドロ	
	時美沙	陽炎（青影の姉）	
	徳大寺伸	影烈風斎（赤影の父／影一族統領）	
	大辻伺郎	木下藤吉郎	
	里見浩太郎	竹中半兵衛重治	
	倉岡伸太郎	織田上総介信長	
	嶋田景一郎	織田上総介信長	
	汐路章	タ里弾正（大和代官）、魔風雷丸（魔風忍軍 統領）	
	原健策	暗闇鬼堂（根来忍軍統領）	
	波多野博	ましろの甚内（伊賀忍者）	
	有川正治		
	石丸勝也		
	鈴木金哉		
	小田部通麿		
	山口幸生		
	道井恵美子		
	新屋英子		